

令和3(2021)年度実施就職先による看護学部卒業生に対する評価アンケート調査報告

2021.11.05

【調査目的】

看護学部を卒業した卒業生に対する評価について就職先にアンケート調査を実施し、今後の就職指導および教育改善の参考にすることを目的とする。

【調査方法】

1. 期間：令和3(2021)年10月1日～10月31日
2. 対象：令和元(2019)年度に看護学部を卒業した卒業生が勤務する病院等の上司
3. 方法：郵送による調査票の配付、Google Formによる回答

【調査回答】

1. 配付：卒業生の教育にあたる上司15名
2. 回答数：11(11月5日現在)
3. 回収率：73%

【調査結果】

1. 機関の種別

①病院(20床以上) 一般病院	②病院(20床以上) 特定機能病院	③病院(20床以上) 地域医療支援病院	④病院(20床以上) その他の病院
3	8	0	0
⑤診療所 有床診療所(1～19床)	⑥診療所 無床診療所(0床)	⑦その他	
0	0	0	

2. 勤務態度について

①良くない	②あまり良くない	③良い	④非常に良い
0	0	5	6

3. 業務遂行上の知識・技能について

①良くない	②あまり良くない	③良い	④非常に良い
1	2	5	3

4. 人柄や基礎的能力について

	① 良くない	② あまり良くない	③ 良い	④ 非常に良い
(1) 物事に進んで取り組む力 (主体性)	1	2	5	3
(2) 他人に働きかけ巻き込む力 (働きかけ力)	1	1	8	1
(3) 目的を設定し確実に実行する力 (実行力)	1	1	8	1
(4) 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 (課題発見力)	1	5	4	1
(5) 課題の解決に向けたプロセスを明らかに準備する力 (計画力)	1	3	6	1
(6) 新しい価値を生み出す力 (創造力)	1	4	5	1
(7) 自分の意見をわかりやすく伝える力 (発信力)	1	3	4	3
(8) 自分の意見を丁寧に聴く力 (傾聴力)	1	1	6	3
(9) 意見の違いや立場の違いを理解する力 (柔軟性)	1	0	6	3
(10) 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 (状況把握力)	2	1	5	3
(11) 社会のルールや人との約束を守る力 (規律性)	0	2	3	6
(12) ストレスの発生源に対応する力 (ストレスコントロール力)	0	1	7	3
(13) 絶えず相手の立場になって考えたり行動したりする力 (倫理性)	0	3	5	3

5. 総合的にみて、期待に答えているか

① 応えていない	② あまり応えていない	③ 応えている	④ 大いに応えている
1	1	4	5

6. 本学および看護学部の教育をより良くするための要望や意見

<p>・スタッフは日々現場でよく頑張ってくれています。これからの成長が非常に楽しみです。実習の学生ですが、髪の毛が茶色だったり、マツエクやカラコンも気になります。廊下やエレベーターでも多々見受けられます。実習の前に急に整えても現場ではわかります。普段から医療現場に入ることを意識して欲しいです。</p> <p>・学生から社会人になる際のギャップを少なくするために、学生のうちから社会性を高めるトレーニングは、大切だと思います。</p> <p>また、看護観や倫理観は就職後に現場で、育てていきますが、ベースとなる道徳観は学生の時から刺激していただくと良いかと思います。</p> <p>・物事に対する理解力や行動力を社会に出る前に学んで来て頂きたいと思います。</p>
--